

菊池市公告第49号

財政白書

熊本県菊池市

令和元年 11 月発行

目 次

1. 公表のことば	1
2. 令和元年度予算執行状況	
令和元年度 会計別予算状況	2
令和元年度 一般会計歳入予算款別内訳表	3
令和元年度 一般会計歳出予算款別内訳表	4
令和元年度 一般会計予算性質別内訳	5
令和元年度 一般会計予算の執行状況	6・7
令和元年度 税の徴収状況	8
令和元年度 特別会計収支状況	9
地方債現在高調べ	10
3. 市有財産の状況	
(1) 土地及び建物	11
(2) 物 権	11
(3) 有価証券	11
(4) 基 金	11
(5) 出資による権利	12
(6) 物 品	12
4. 住民の負担状況	13
5. 平成30年度決算状況	
平成30年度 一般会計決算の概況	14～16
平成30年度 各会計別決算状況	17
平成30年度 一般会計決算状況	18
平成30年度 一般会計性質別決算状況	19・20
平成30年度 一般会計による主な投資的経費の内訳	21・22
平成30年度 事業に対する起債額	23・24
平成30年度 決算カード	25
6. 財政用語解説	26～29

1. 公表のことば

地方自治法第243条の3第1項及び菊池市財政事情の公表に関する条例（平成17年菊池市条例第52号）の規定により、菊池市の財政事情を公表します。

「財政白書」は、市民の皆様に市財政の現況をお知らせすることによって、市財政の実態と市の主要施策についてご理解を得るため、毎年2回定期的に公表しているものであります。

今回は令和元年9月30日現在における令和元年度予算の事業執行状況並びに平成30年度の菊池市歳入歳出決算の内容をお知らせしまして、皆さんの税金がどのように支出されているか、またどのような事業に使う予定であるかを公表します。

令和元年11月

菊池市長 江頭 実

2. 令和元年度予算執行状況

令和元年度 会計別予算状況（繰越分を含む）

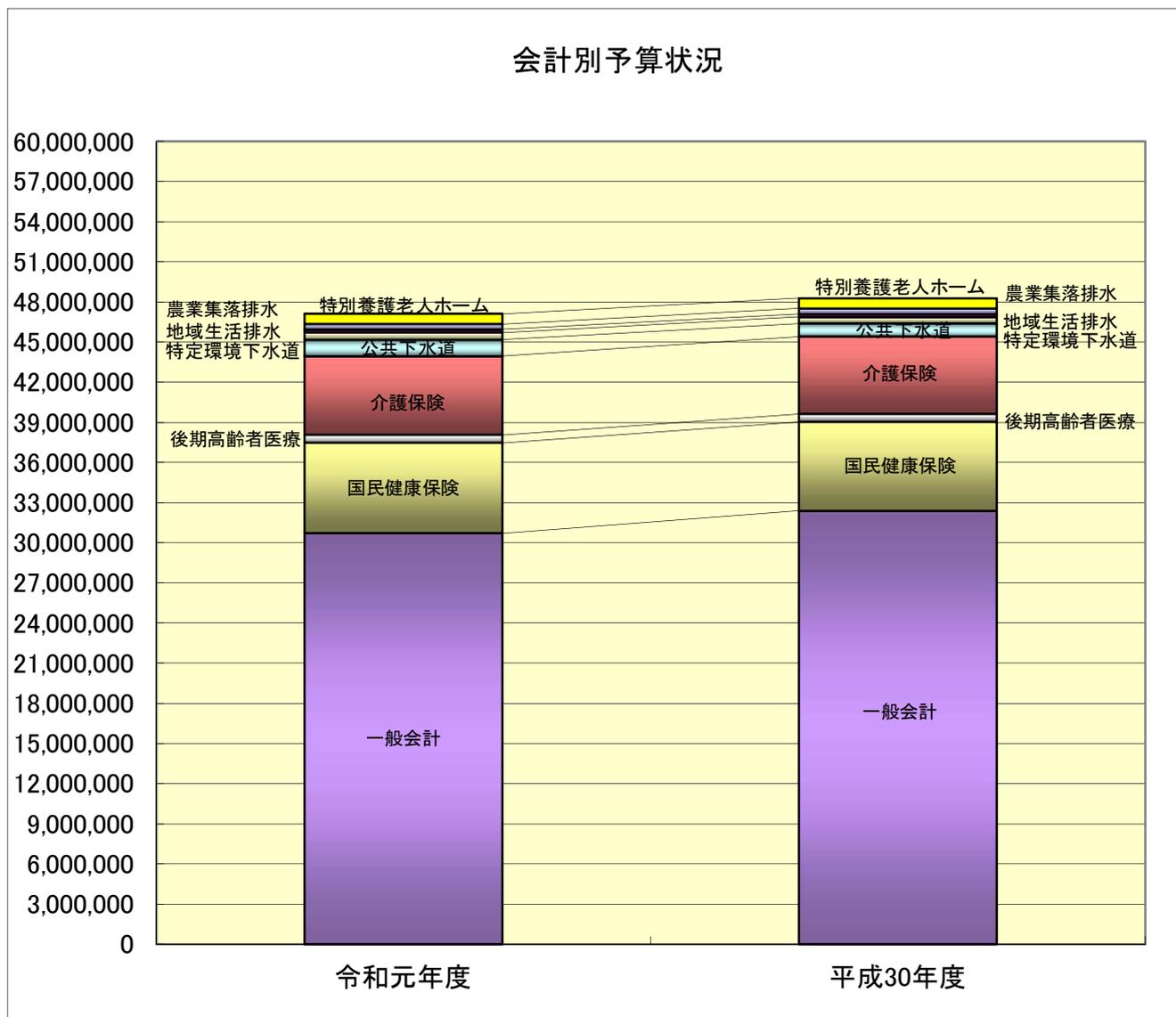
令和元年9月30日現在

◎ 会計別予算

(単位：%、千円)

	令和元年度	構成比	平成30年度	構成比	比較	伸率
一般会計	30,707,346	65.2	32,384,163	67.1	△ 1,676,817	△ 5.18
国民健康保険	6,756,376	14.3	6,661,385	13.8	94,991	1.4
後期高齢者医療	590,726	1.3	580,146	1.2	10,580	1.8
介護保険	5,892,620	12.5	5,793,415	12.0	99,205	1.7
公共下水道	1,238,756	2.6	979,712	2.0	259,044	26.4
特定環境下水道	530,913	1.1	482,244	1.0	48,669	10.1
地域生活排水	223,359	0.5	208,824	0.4	14,535	7.0
農業集落排水	404,925	0.9	418,528	0.9	△ 13,603	△ 3.3
特別養護老人ホーム	763,964	1.6	766,625	1.6	△ 2,661	△ 0.3
計	47,108,985	100.0	48,275,042	100.0	△ 1,166,057	△ 2.4

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない



令和元年度 一般会計歳入予算款別内訳表（繰越分を含む）

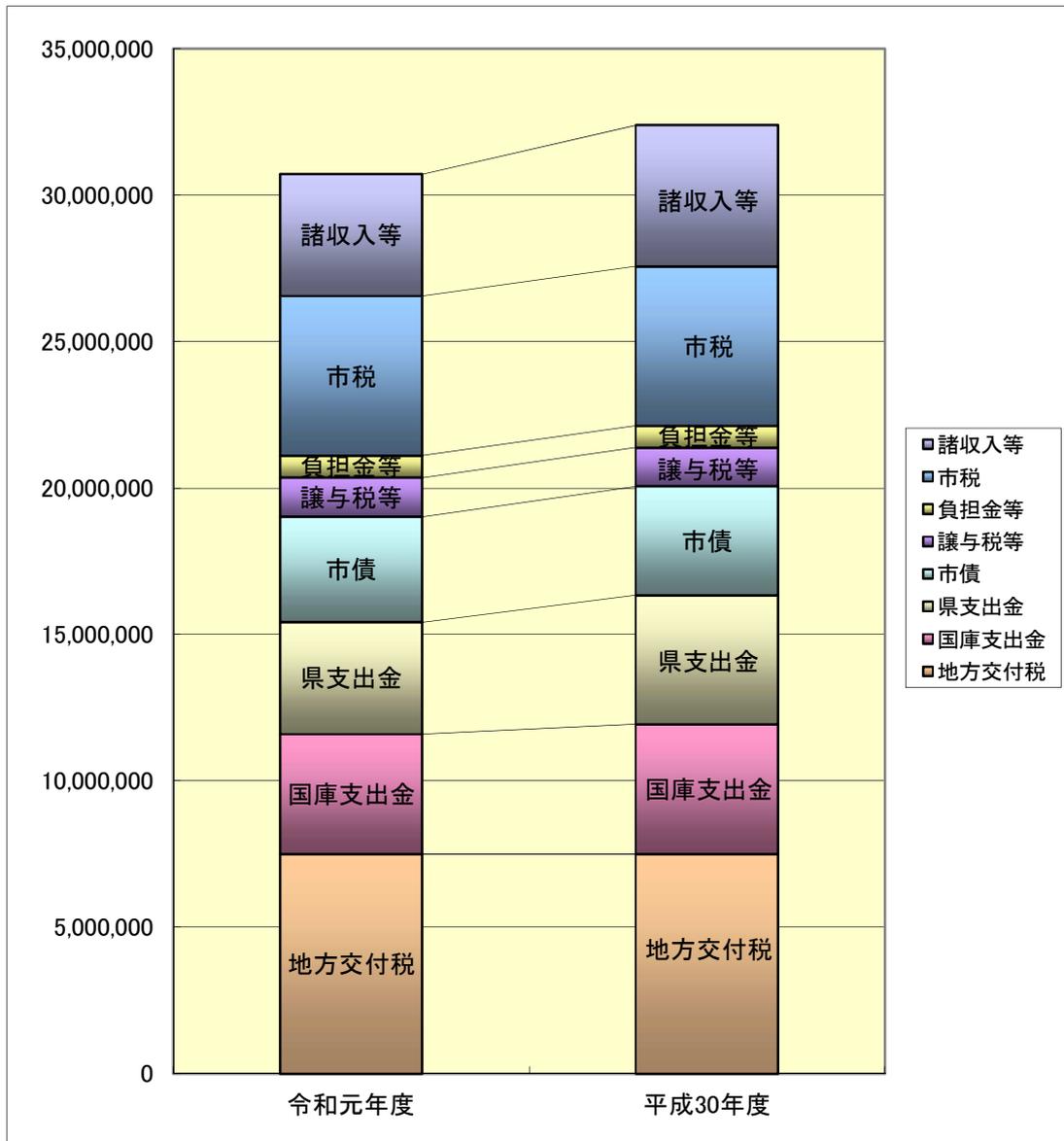
令和元年9月30日現在

◎一般会計款別歳入予算

(単位：千円、%)

		令和元年度	構成比	平成30年度	構成比	比較	伸率
依存財源	地方交付税	7,500,000	24.4	7,500,000	23.2		
	国庫支出金	4,091,391	13.3	4,425,146	13.7	△ 333,755	△ 7.5
	県支出金	3,819,836	12.4	4,409,220	13.6	△ 589,384	△ 13.4
	市債	3,605,800	11.7	3,715,300	11.5	△ 109,500	△ 2.9
	譲与税等	1,330,819	4.3	1,322,801	4.1	8,018	0.6
自主財源	負担金等	753,561	2.5	745,555	2.3	8,006	1.1
	市税	5,447,718	17.7	5,442,439	16.8	5,279	0.1
	諸収入等	4,158,221	13.5	4,823,702	14.9	△ 665,481	△ 13.8
計		30,707,346	100.0	32,384,163	100.0	△ 1,676,817	△ 5.2

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない



令和元年度 一般会計歳出予算款別内訳表

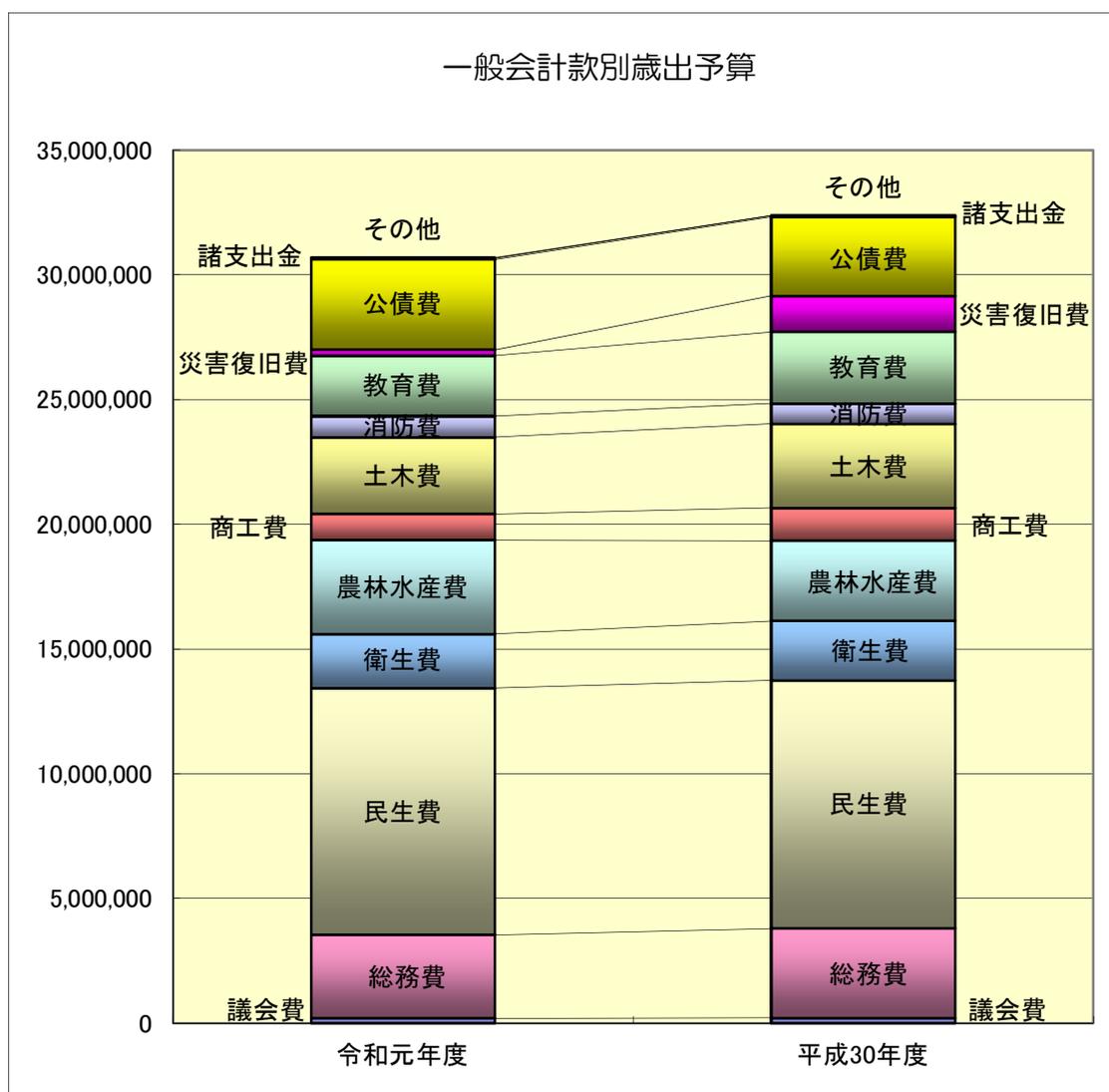
令和元年9月30日現在

◎一般会計款別歳出予算

(単位：千円、%)

	令和元年度	構成比	平成30年度	構成比	対前年度	構成比
議会費	205,302	0.7	213,953	0.7	△ 8,651	△ 0.0
総務費	3,340,502	10.9	3,590,044	11.1	△ 249,542	△ 0.2
民生費	9,891,307	32.2	9,938,362	30.7	△ 47,055	1.5
衛生費	2,167,975	7.1	2,389,036	7.4	△ 221,061	△ 0.3
農林水産費	3,762,418	12.3	3,210,454	9.9	551,964	2.4
商工費	1,049,391	3.4	1,314,632	4.1	△ 265,241	△ 0.7
土木費	3,078,780	10.0	3,376,857	10.4	△ 298,077	△ 0.4
消防費	844,314	2.8	805,888	2.5	38,426	0.3
教育費	2,417,114	7.9	2,874,081	8.9	△ 456,967	△ 1.0
災害復旧費	250,059	0.8	1,441,002	4.4	△ 1,190,943	△ 3.6
公債費	3,619,483	11.8	3,163,453	9.8	456,030	2.0
諸支出金	55,299	0.2	53,976	0.2	1,323	△ 0.0
その他	25,402	0.1	12,425		12,977	0.1
計	30,707,346	100.0	32,384,163	100.1	△ 1,676,817	△ 0.1

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

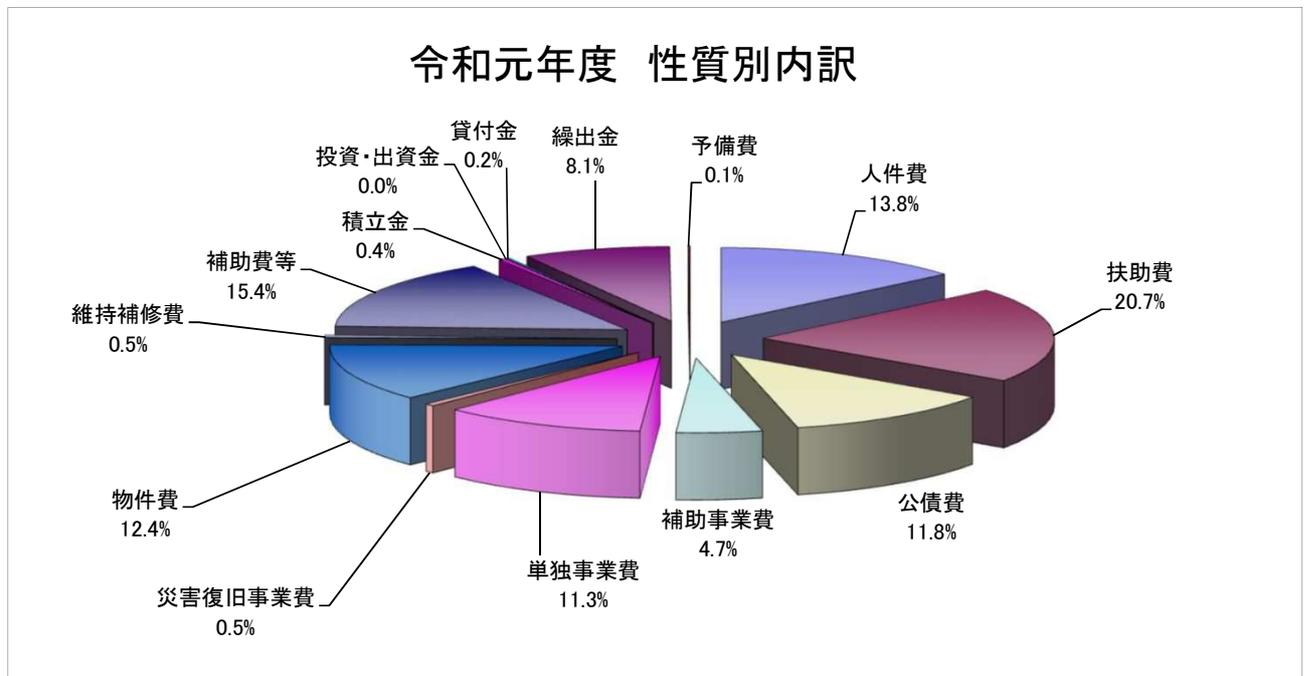


令和元年度 一般会計予算性質別内訳（繰越分を含む）

（単位：千円、％）

区 分 性質別経費	令和元年度当初		補 正 第 1 回	補 正 第 2 回	補 正 第 3 回	補 正 第 4 回	補 正 第 5 回	補 正 第 6 回	令和元年9月30日現在	
	金 額	構成比							金 額	構成比
I 義務的経費	14,197,148	47.6	0	12,464	0	0	26,120	0	14,235,732	46.4
① 人件費	4,263,040	14.3	0	7,464	0	0	△ 18,847	0	4,251,657	13.8
② 扶助費	6,314,625	21.2	0	5,000	0	0	44,967	0	6,364,592	20.7
③ 公債費	3,619,483	12.1	0	0	0	0	0	0	3,619,483	11.8
II 投資的経費	4,855,332	16.3	0	100,867	0	10,904	73,807	32,100	5,073,010	16.5
① 補助事業費	1,360,916	4.6	0	50,655	0	0	44,295	0	1,455,866	4.7
② 単独事業費	3,383,966	11.4	0	50,212	0	0	25,513	0	3,459,691	11.3
③ 災害復旧事業費	110,450	0.4	0	0	0	10,904	3,999	32,100	157,453	0.5
III その他の経費	10,744,880	36.1	20,020	377,085	13,878	7,050	235,691	0	11,398,604	37.1
① 物件費	3,776,480	12.7	0	10,466	0	0	6,722	0	3,793,668	12.4
② 維持補修費	137,478	0.5	0	2,430	0	0	22,536	0	162,444	0.5
③ 補助費等	4,203,045	14.1	20,020	362,955	13,878	7,050	132,523	0	4,739,471	15.4
④ 積立金	106,184	0.4	0	0	0	0	18,318	0	124,502	0.4
⑤ 投資・出資金	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
⑥ 貸付金	52,052	0.2	0	0	0	0	0	0	52,052	0.2
⑦ 繰出金	2,440,745	8.2	0	1,234	0	0	55,592	0	2,497,571	8.1
⑧ 予備費	28,896	0.1	0	0	0	0	0	0	28,896	0.1
合 計	29,797,360	100.0	20,020	490,416	13,878	17,954	335,618	32,100	30,707,346	100.0

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない



令和元年度 一般会計予算の執行状況（繰越分を含む）

〈歳入〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 収入額	5月 収入額
1	市税	5,447,718		5,447,718	36,723	966,527
2	地方譲与税	252,001	18,318	270,319		
3	利子割交付金	9,000		9,000		
4	配当割交付金	9,000		9,000		
5	株式等譲渡所得割交付金	5,000		5,000		
6	地方消費税交付金	939,000		939,000		
7	ゴルフ場利用税交付金	27,000		27,000		
8	自動車取得税交付金	30,000		30,000		
9	環境性能割交付金	14,000		14,000		
10	地方特例交付金	21,000		21,000	11,990	
11	地方交付税	7,500,000		7,500,000	1,813,340	
12	交通安全対策特別交付金	6,500		6,500		
13	分担金及び負担金	378,929	△ 76,379	302,550	17,607	24,108
14	使用料及び手数料	395,294	179	395,473	21,270	32,642
15	国庫支出金	3,794,405	296,986	4,091,391	115,099	215,137
16	県支出金	3,423,428	396,408	3,819,836	1,303	5,164
17	財産収入	49,389	6,149	55,538	2,919	5,876
18	寄附金	201,702	1,106	202,808	2,652	9,520
19	繰入金	3,353,586	56,058	3,409,644		
20	繰越金	143,819		143,819		
21	諸収入	365,889	36,061	401,950	5,049	31,749
22	市債	3,430,700	175,100	3,605,800		
	合 計	29,797,360	909,986	30,707,346	2,027,952	1,290,723

〈歳出〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 支出額	5月 支出額
1	議会費	204,732	570	205,302	14,930	25,069
2	総務費	3,267,980	72,522	3,340,502	84,611	141,458
3	民生費	9,758,504	132,803	9,891,307	432,135	560,096
4	衛生費	2,162,939	5,036	2,167,975	201,576	46,946
5	農林水産業費	3,390,751	371,667	3,762,418	21,079	100,448
6	商工費	878,066	171,325	1,049,391	20,660	16,512
7	土木費	2,986,744	92,036	3,078,780	14,366	58,589
8	消防費	839,098	5,216	844,314	147,203	5,719
9	教育費	2,409,495	7,619	2,417,114	38,655	135,793
10	災害復旧費	195,373	54,686	250,059	12,959	12,618
11	公債費	3,619,483		3,619,483	417,675	125
12	諸支出金	55,299		55,299		
13	予備費	28,896	△ 3,494	25,402		
	合 計	29,797,360	909,986	30,707,346	1,405,849	1,103,373

令和元年9月30日現在

(単位：千円、%)

〈歳入〉

区分 款別	6月 収入額	7月 収入額	8月 収入額	9月 収入額	収入済額 D	D/C
1 市税	1,048,449	587,489	378,753	537,116	3,555,057	65.3
2 地方譲与税	72,879			9,159	82,038	30.3
3 利子割交付金			1,169		1,169	13.0
4 配当割交付金			2,645		2,645	29.4
5 株式等譲渡所得割交付金						
6 地方消費税交付金	229,614			285,844	515,458	54.9
7 ゴルフ場利用税交付金			11,631		11,631	43.1
8 自動車取得税交付金			18,755		18,755	62.5
9 環境性能割交付金						
10 地方特例交付金				18,658	30,648	145.9
11 地方交付税	1,813,340			1,865,479	5,492,159	73.2
12 交通安全対策特別交付金				2,947	2,947	45.3
13 分担金及び負担金	23,393	22,576	22,467	23,344	133,495	44.1
14 使用料及び手数料	29,851	30,451	32,909	31,607	178,730	45.2
15 国庫支出金	49,182	52,571	361,462	273,666	1,067,117	26.1
16 県支出金	63,351	169,192	28,249	271,981	539,240	14.1
17 財産収入	31,182	4,405	1,738	12,068	58,188	104.8
18 寄附金	10,189	10,089	5,100	5,978	43,528	21.5
19 繰入金						
20 繰越金	204,603				204,603	142.3
21 諸収入	15,779	12,458	11,570	13,982	90,587	22.5
22 市債						
合計	3,591,812	889,231	876,448	3,351,829	12,027,995	39.2

〈歳出〉

(単位：千円、%)

区分 款別	6月 支出額	7月 支出額	8月 支出額	9月 支出額	支出済額 D	D/C
1 議会費	28,564	12,985	15,880	10,669	108,097	52.7
2 総務費	259,948	201,306	314,607	179,465	1,181,395	35.4
3 民生費	1,089,110	552,486	634,772	768,592	4,037,191	40.8
4 衛生費	179,109	176,663	92,589	157,643	854,526	39.4
5 農林水産業費	144,660	76,605	112,491	134,660	589,943	15.7
6 商工費	108,341	32,053	58,267	17,750	253,583	24.2
7 土木費	238,813	125,103	50,197	143,998	631,066	20.5
8 消防費	166,455	16,351	2,069	167,587	505,384	59.9
9 教育費	172,557	212,227	110,977	158,174	828,383	34.3
10 災害復旧費	6,468	5,000	606	23,403	61,054	24.4
11 公債費			11,562	1,603,581	2,032,943	56.2
12 諸支出金						
13 予備費						
合計	2,394,025	1,410,779	1,404,017	3,365,522	11,083,565	36.1

令和元年度 税の徴収状況

令和元年9月30日現在

(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,690,456	1,708,772	780,668	46.2	45.7
		滞納繰越分	26,104	107,799	11,029	42.3	10.2
	法人市民税	現年課税分	521,505	426,803	398,737	76.5	93.4
		滞納繰越分	1	4,184	1,081	108,100.0	25.8
	固定資産税	現年課税分	2,523,788	2,592,523	1,856,277	73.6	71.6
		滞納繰越分	23,521	201,459	13,823	58.8	6.9
	交付金	現年課税分	122,416	122,416	122,416	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	194,101	196,064	187,776	96.7	95.8
		滞納繰越分	3,424	12,030	1,265	36.9	10.5
環境性能割	現年課税分	2,429	2,429				
市たばこ税	現年課税分	330,672	176,266	176,266	53.3	100.0	
目的税	入湯税	現年課税分	9,300	5,719	5,719	61.5	100.0
		滞納繰越分	1	412			
合 計	現年課税分	5,394,667	5,230,992	3,527,859	65.4	67.4	
	滞納繰越分	53,051	325,884	27,198	51.3	8.3	
	計	5,447,718	5,556,876	3,555,057	65.3	64.0	

平成30年度 税の徴収実績

平成30年9月30日現在

(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,700,374	1,703,133	787,514	46.3	46.2
		滞納繰越分	22,257	119,193	14,156	63.6	11.9
	法人市民税	現年課税分	492,042	291,121	307,400	62.5	105.6
		滞納繰越分	1	5,188	748	74,800.0	14.4
	固定資産税	現年課税分	2,531,135	2,575,301	1,805,219	71.3	70.1
		滞納繰越分	23,966	312,232	15,249	63.6	4.9
	交付金	現年課税分	125,502	125,503	125,503	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	186,657	192,296	183,423	98.3	95.4
		滞納繰越分	3,656	13,575	2,205	60.3	16.2
市たばこ税	現年課税分	347,548	171,110	141,008	40.6	82.4	
目的税	入湯税	現年課税分	9,300	5,409	5,409	58.2	100.0
		滞納繰越分	1	2,294			
合 計	現年課税分	5,392,558	5,063,873	3,355,476	62.2	66.3	
	滞納繰越分	49,881	452,482	32,358	64.9	7.2	
	計	5,442,439	5,516,355	3,387,834	62.2	61.4	

令和元年度 特別会計収支状況（繰越分を含む）

令和元年9月30日現在

1. 国民健康保険事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	6,756,376	3,058,318	45.3 %
歳 出	6,756,376	2,706,916	40.1 %

2. 後期高齢者医療事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	590,726	184,025	31.2 %
歳 出	590,726	124,925	21.1 %

3. 介護保険事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	5,892,620	2,949,124	50.0 %
歳 出	5,892,620	2,385,078	40.5 %

4. 公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	1,238,756	221,354	17.9 %
歳 出	1,238,756	239,302	19.3 %

5. 特定環境保全公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	530,913	209,067	39.4 %
歳 出	530,913	215,366	40.6 %

6. 地域生活排水処理事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	223,359	63,343	28.4 %
歳 出	223,359	69,657	31.2 %

7. 農業集落排水事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	404,925	174,451	43.1 %
歳 出	404,925	175,058	43.2 %

8. 特別養護老人ホーム特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	763,964	312,787	40.9 %
歳 出	763,964	321,856	42.1 %

地方債現在高調べ

令和元年9月30日現在
(単位：千円)

会 計 別	平成30年度末 未償還元金A	令和元年度支出見込状況			令和元年度 借入予定額 (繰越を含む) C <small>上段：現年度 下段：繰越</small>	差引現在高 A-B+C	備 考
		元 金B	利 子	計			
一般会計	35,024,910	3,412,611	206,372	3,618,983	3,211,600 394,200	35,218,099	
公共下水道事業特別会計	3,489,674	247,330	53,003	300,333	251,450 86,400	3,580,194	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	3,412,783	238,717	52,498	291,215	85,850	3,259,916	
地域生活排水処理事業特別会計	390,548	15,024	6,204	21,228	45,350	420,874	
農業集落排水事業特別会計	2,312,294	187,609	35,517	223,126	42,350	2,167,035	
特別養護老人ホーム特別会計	573,029	72,998	10,148	83,146		500,031	
合 計	45,203,238	4,174,289	363,742	4,538,031	4,117,200	45,146,149	

※令和元年度借入予定額には平成30年度からの繰越分を含む

3.市有財産の状況

(1) 土地及び建物

令和元年9月30日現在

(単位：㎡)

区 分	行政財産		普通財産	
	土地(地積)	建 物	土地(地積)	建 物
本庁舎	20,958.72	11,337.81		
支所等	32,287.45	8,216.71		
公共 用 財 産	学 校	365,801.24	81,616.57	
	公営住宅	226,919.48	74,697.71	
	公 園	286,284.29	544.15	
	その他	958,625.05	90,255.38	865,841.27
山 林	0.00	0.00	20,793,325.00	0.00
合 計	1,890,876.23	266,668.33	21,659,166.27	49,621.34

(2) 物権

区 分	面 積
地上権	26,371.19 ㎡
温泉権	45.25 ㎡

(3) 有価証券

区 分	額 面
株券	875 千円
大牟田リサイクル	0 千円

(4) 基金

(単位：千円)

区 分			H30.9.30現在	R1.9.30現在		
財政調整基金	現金	災害復旧、地方債の繰上償還及び財源不足補てん	4,512,424	4,589,641		
	有価証券	国債・政府保証債・地方公共団体金融機構債	1,490,820	1,490,820		
	小計		6,003,244	6,080,461		
減債基金		市債の償還、市債の適正管理、財政の健全運営	2,388,396	2,332,080		
特定 目的 基金	取 崩 型 積 立 型	庁舎建設基金	新庁舎の建設資金	88,011	0	
		ジュニアスポーツ育成ゆうり基金	ジュニアスポーツの振興	1,118	928	
		環境整備基金	環境保全整備	339,496	140,338	
		教育振興小川基金	地域振興	1,029,033	1,027,568	
		企業誘致促進基金	企業誘致の促進及び産業の振興	302,676	139,213	
		学校教育施設整備基金	学校教育施設の整備	6,005	10,606	
		地域振興基金	市民の連帯の強化及び地域振興	2,452,496	2,208,883	
		老人福祉センター施設整備基金	老人福祉センター施設の整備	288	288	
		平成28年熊本地震復興基金	平成28年熊本地震からの早期復興	188,062	187,638	
		奨学基金	現金	奨学資金の現金	106,373	123,549
			貸付	奨学資金の貸付	249,229	224,742
		教育振興基金	現金	教育の振興	38,875	30,072
			貸付	教育振興基金奨学資金の貸付	17,175	17,157
小 計			4,552,433	3,869,083		
土地開発基金	現金	公用・公共用土地の先行取得により事業の円滑執行	2,055,288	2,056,337		
	土地	基金で取得している面積を表示(単位：㎡)	2,230.65	2,230.65		
	貸付金	土地開発公社へ貸付	31,000	31,000		
国民健康保険財政調整基金		国民健康保険財政の健全運営	164,304	164,393		
介護給付費準備基金		介護保険の健全かつ円滑な運営	69,466	110,762		
合 計			13,742,311	13,122,296		

(5) 出資による権利

(単位：千円)

区 分	金 額
菊池森林組合出資金	8,138
熊本県農業信用基金協会出資金	9,150
熊本県中小企業設備貸与公社出資金	180
熊本県畜産協会出資金	1,920
菊池市土地開発公社出資金	1,000
公益財団法人 熊本県農業公社出資金	5,961
熊本県林業公社出資金	200
(有)ファームきくち出資金	50,000
(有)きくち観光物産館出資金	5,200
有限会社七城町特産品センター出資金	65,200
有限会社七城町振興公社出資金	68,000
有限会社七城町銘柄米センター出資金	80,000
有限会社旭志村ふれあいセンター出資金	15,300
有限会社有朋の里泗水出資金	8,200
熊本県林業従事者育成基金拠出金	7,125
熊本県信用保証協会出捐金	44,570
公益財団法人 熊本県農業公社出捐金	916
熊本県角膜、腎臓バンク協会出捐金	2,805
公益財団法人 熊本県暴力追放運動推進センター出捐金	1,290
熊本さわやか長寿財団出捐金	2,804
砂防フロンティア整備推進機構出捐金	102
公益財団法人 リバーフロント研究所出捐金	1,000
公益財団法人 熊本産業支援財団出捐金	24,957
熊本県環境整備事業団出捐金	30
地方公共団体金融機構出資金	3,700
計	407,748

(6) 物品

区 分	台数
文化・教育用品	1
車両運搬具類	250
工具・器具類	21
機械・装置類	484
家具・収納類	83
文化・体育用品類	169
倉庫・施設類	12
その他重要備品	8

※50万円以上を記載

4. 住民の負担状況

年度別人口・世帯数

(単位：人)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人 口	49,729	49,413	49,115	48,624
世 帯 数	18,802	18,974	19,208	19,415

※ 人口及び世帯数は、9月末現在の調べによる。

市税の負担状況（現年課税分）

令和元年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	調 定 額					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
住 民 の 税 負 担	市民税 (法人を除く)	1世帯あたり	86	90	89	94
		1人あたり	33	35	35	37
			1,618,504	1,712,803	1,703,133	1,816,571
	固定資産 (交付金等を 除く)	1世帯あたり	137	135	134	144
		1人あたり	52	52	52	57
			2,584,492	2,561,642	2,575,301	2,793,981
	軽自動車税 (環境性能割 を除く)	1世帯あたり	10	10	10	11
		1人あたり	4	4	4	4
			180,832	188,305	192,296	208,094
	平均負担	一世帯当たり	233	235	233	248
		一人あたり	88	90	91	99
			4,383,828	4,462,750	4,470,730	4,818,646

注：平均負担は端数調整の関係上必ずしも一致しない

1人あたりの借金（地方債）残高

令和元年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	地方債年度末現在高(普通会計)			現計予算
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
地方債現在高	33,862,054	35,346,432	35,024,910	35,218,099
1人あたり	681	715	713	724

5. 平成30年度決算状況

平成30年度 一般会計決算の概況

1 決算規模

歳入 291億39百万円 (前年度344億43百万円 対前年53億4百万円の減)
歳出 288億64百万円 (前年度336億93百万円 対前年48億29百万円の減)

2 決算収支

実質収支 1億30百万円

H28：純繰越金 0百万円 積立なし
H29：純繰越金 83百万円 2億83百万円から2億円の積立を実施
H30：純繰越金 60百万円 1億30百万円から70百万円の積立を実施

3 歳入

市税 55億43百万円 (前年度54億83百万円 1.1%の増)
《徴収率 現年分99.3%(前年度99.0%) 滞納繰越分13.3%(前年度15.2%)
合計 92.8%(前年度92.0%)》
地方交付税 85億47百万円 (前年度86億65百万円 1.3%の減)
うち普通交付税 72億25百万円 (前年度74億24百万円 2.5%の減)
地方債 臨時財政対策債 6億95百万円 (前年度 7億17百万円 3.1%の増)
その他 20億13百万円 (前年度35億24百万円 42.9%の減)
合計 27億08百万円 (前年度42億41百万円 36.1%の減)
繰入金 11億7百万円 (前年度15億59百万円 28.9%の減)
国庫支出金 42億31百万円 (前年度52億85百万円 19.9%の減)
都道府県支出金 36億54百万円 (前年度51億20百万円 28.6%の増)

4 歳出

人件費 36億81百万円 (前年度37億15百万円 0.9%の減)
扶助費 60億35百万円 (前年度61億28百万円 1.5%の減)
公債費 32億28百万円 (前年度29億53百万円 9.3%の増)
補助費等 48億34百万円 (前年度59億80百万円 19.1%の減)
繰出金 31億円 (前年度30億52百万円 1.6%の増)
《国保事業 5億91百万円 後期高齢事業 8億78百万円
介護保険事業 8億31百万円 下水道事業 6億65百万円
特別養護老人ホーム事業 1億31百万円》

普通建設事業	38億41百万円	(前年度47億15百万円	18.5%の減)
うち補助事業	18億58百万円	(前年度15億39百万円	20.7%の増)
うち単独事業	19億83百万円	(前年度31億76百万円	37.7%の減)
※単独事業には県営事業負担金を含む			

5 財政指標

経常収支比率	94.4%	(前年度93.5%	0.9ポイントの増)	
公債費負担比率	17.2%	(前年度15.3%	1.9ポイントの増)	
実質公債費比率(単年度)	10.8%	(前年度8.4%	2.4ポイントの増)	
	(3カ年平均)	9.5%	(前年度8.5%	1ポイントの増)

6 将来にわたる実質的な財政負担

地方債現在高	350億24百万円	(前年度353億46百万円	0.9%の減)
債務負担行為に基づく支出予定額	4億54百万円	(前年度6億38百万円	28.8%の減)

積立金現在高	122億08百万円	(前年度128億29百万円	4.8%の減)
うち財政調整基金	60億07百万円	(前年度57億98百万円	3.6%の増)
うち減債基金	23億32百万円	(前年度23億88百万円	2.3%の減)
うち特定目的基金	38億69百万円	(前年度46億43百万円	16.6%の減)

7 中期財政計画

第2次菊池市総合計画後期基本計画(平成30年度～令和3年度)、菊池市公共施設等総合管理計画、全庁的な事業の見直しと計画の有効性の検討により、精度を高めた中期財政試算を策定し、計画的な行財政運営を行うための指針とした。

8 財政健全化の取組

平成30年度決算では、前年度財政調整基金を取崩(4億6千万円)したが、平成30年度は財政調整基金を取り崩す必要はなかった。しかし、減債基金(1億5千万円)及び地域振興基金、庁舎整備基金、企業誘致基金等の特定目的基金を取り崩した。また、平成27年度から、普通交付税優遇措置が段階的に縮減されており、一本算定と合併算定替えの差額が令和元年度算定分では、約8.6億円と大きな開きがあり、交付税の大幅な減額が懸念される。そのため、よりいっそうの行財政改革が必要であり、現在実施している、行政評価により成果重視型の行政運営を行うことが重要となる。

また、自主財源である税収の確保の観点からは、若者世代の雇用創出の場の確保と住民の定住化促進のため企業誘致を推し進めてきた結果、平成30年度の企業誘致の状況については、新設2件、増設3件の合計5件で、投資額約33億90百万円、雇用人数227人となり、本市経済効果の向上に貢献した。また、田島工業団地では、1社が新たに操業を開始したことにより、雇用機会を生み出した。また、工場の建設により固定資産税の増加が見込まれる。現在、全国的な人手不足の波が誘致企業をはじめ、市内商工業に降りかかっているため、市内企業の求人を広く市内外に周知し、人手不足の解消と定住促進を図る。

9 主な課題

本市の主な課題については、次のとおり。

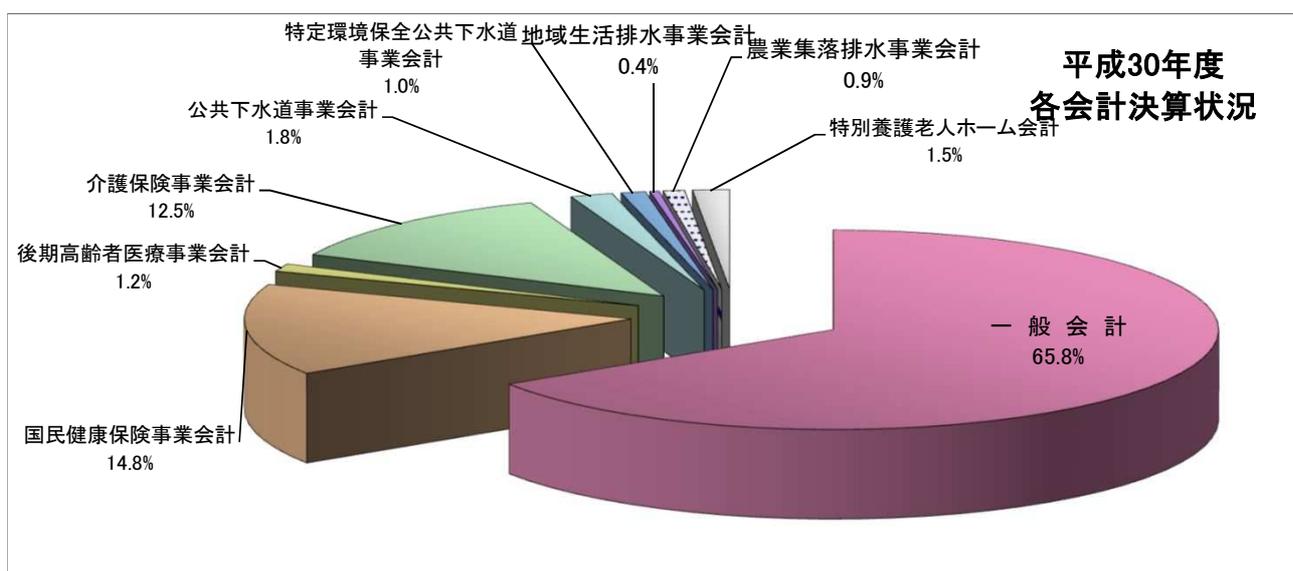
- 交付税の優遇措置（合併算定替影響額約8.6億円（H30年度算定分））期間の終了
- 施設の老朽化に伴う施設改修費の増大（施設の統廃合）
- 市税徴収率の向上
- 少子化（生産年齢人口の減）に伴う税収の減
- 高齢化に伴う社会保障費の増
- 国保加入者の医療費増大等に伴う一般会計からの繰出金の増
- 介護給付の増加に伴う一般会計からの繰出金の増
- 生産年齢世代の雇用創出と定住化促進
- 新市建設計画に係る普通建設事業の展開及び新発債（合併特例債等）の償還

平成30年度 各会計別決算状況

令和元年5月31日現在

(単位：千円)

会計の種類別	予算現額 A	歳入決算 B	歳出決算 C	残額 (B-C)	C/A	備 考	
一 般 会 計	30,717,098	29,138,537	28,863,934	274,603	94.0		
特別会計	国民健康保険事業会計	6,923,700	6,944,256	6,817,965	126,291	98.5	一般会計 繰入金 510,431
	後期高齢者医療事業会計	573,192	569,306	568,154	1,152	99.1	// 191,067
	介護保険事業会計	5,856,183	5,891,730	5,769,681	122,049	98.5	// 784,616
	公共下水道事業会計	826,174	629,576	629,531	45	76.2	// 118,189
	特定環境保全公共下水道 事業会計	479,222	473,576	573,576	△ 100,000	119.7	// 227,027
	地域生活排水事業会計	175,799	174,213	174,212	1	99.1	// 54,933
	農業集落排水事業会計	416,354	410,847	410,846	1	98.7	// 264,426
	特別養護老人ホーム会計	718,354	707,301	707,301	0	98.5	// 130,967
計	46,686,076	44,939,342	44,515,200	424,142	95.4	// 2,281,656	
純 計	46,686,076	42,657,686	42,233,544	424,142	90.5		



注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

平成30年度 一般会計決算状況（繰越額を含む）

令和元年5月31日現在

（単位：千円、％）

歳 入				
科 目	予算現額 A	構成比	収入済額 B	B/A
1 市税	5,406,439	17.6	5,543,196	102.5
2 地方譲与税	264,914	0.9	264,914	100.0
3 利子割交付金	7,116		7,116	100.0
4 配当割交付金	13,742		13,742	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	10,831		10,831	100.0
6 地方消費税交付金	946,513	3.1	946,513	100.0
7 ゴルフ場利用税	28,128	0.1	28,129	100.0
8 自動車取得税交付金	62,661	0.2	62,661	100.0
9 地方特例交付金	21,255	0.1	21,255	100.0
10 地方交付税	8,547,342	27.8	8,547,342	100.0
11 交通安全対策特別交付金	6,471		6,471	100.0
12 分担金及び負担金	351,248	1.1	341,733	97.3
13 使用料及び手数料	388,275	1.3	400,551	103.2
14 国庫支出金	4,505,205	14.7	4,230,941	93.9
15 県支出金	4,272,875	13.9	3,654,324	85.5
16 財産収入	130,367	0.4	143,482	110.1
17 寄附金	88,107	0.3	94,140	106.8
18 繰入金	1,517,853	4.9	1,107,457	73.0
19 繰越金	549,862	1.8	549,861	100.0
20 諸収入	444,794	1.4	456,178	102.6
21 市債	3,153,100	10.3	2,707,700	85.9
歳入合計	30,717,098	100.0	29,138,537	94.9

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

（単位：千円、％）

歳 出				
科 目	予算現額 A	構成比	支出済額 B	B/A
1 議会費	206,183	0.7	204,906	99.4
2 総務費	3,237,167	10.5	3,145,056	97.2
3 民生費	9,786,026	31.9	9,661,953	98.7
4 衛生費	2,382,878	7.8	2,367,349	99.3
5 農林水産業費	3,088,509	10.1	2,400,956	77.7
6 商工費	798,818	2.6	559,694	70.1
7 土木費	2,989,076	9.7	2,497,431	83.6
8 消防費	794,016	2.6	783,078	98.6
9 教育費	2,747,261	8.9	2,654,591	96.6
10 災害復旧費	1,394,673	4.5	1,305,714	93.6
11 公債費	3,228,899	10.5	3,228,896	100.0
12 諸支出金	54,310	0.2	54,310	100.0
13 予備費	9,282			
歳出合計	30,717,098	100.0	28,863,934	94.0

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

平成30年度 一般会計性質別決算状況（歳出）

令和元年5月31日現在
（単位：千円、％）

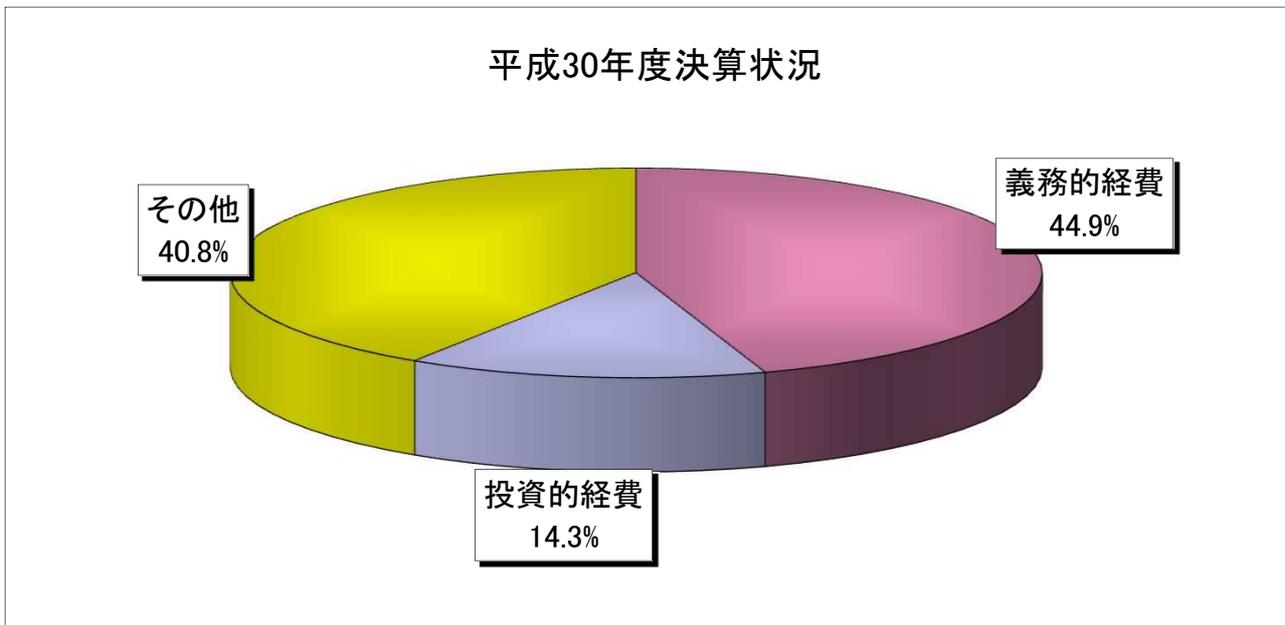
項目	金額	構成比	項目	H30決算額 (A)	構成比	H29決算額 (B)	比較(A)-(B)
義務的経費	12,945,624	44.9	人件費	3,681,541	12.8	3,715,381	△ 33,840
			扶助費	6,035,187	20.9	6,128,127	△ 92,940
			公債費	3,228,896	11.2	2,953,054	275,842
投資的経費	4,131,216	14.3	補助事業費	1,858,557	6.4	1,539,643	318,914
			単独事業費	1,982,695	6.9	3,175,724	△ 1,193,029
			災害復旧費	289,964	1.0	466,394	△ 176,430
その他	11,787,094	40.8	物件費	3,386,318	11.7	5,804,702	△ 2,418,384
			補助費等	4,834,626	16.7	5,979,866	△ 1,145,240
			その他	3,566,150	12.4	3,930,213	△ 364,063
合 計				28,863,934	100.0	33,693,104	△ 4,829,170

注：単独事業＝単独事業＋県営事業負担金＋受託事業（単独）＋同級他団体施行事業負担金

注：補助事業＝補助事業＋国直轄事業負担金＋受託事業（補助）

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

注：決算統計の作成要領により作成



平成30年度 一般会計による主な投資的経費の内訳(繰越事業含む)

令和元年5月31日現在
(単位：千円)

番号	事業名称	事業費
1	市民広場再整備事業	595,573
2	小学校宮繕工事	285,159
3	北岸線道路改良事業	193,798
4	道路維持整備事業	159,559
5	鴨川公園板井線道路改良事業	156,420
6	七城総合グラウンド整備事業	141,912
7	舗装補修整備事業	136,153
8	庁舎等整備事業	127,052
9	公営住宅ストック総合改善事業	118,537
10	高質空間形成事業	116,634
11	環境推進事業	92,430
12	小学校増築事業	77,525
13	産地パワーアップ事業	66,604
14	子ども・子育て支援施設整備事業	60,309
15	市有林造成事業	59,994
16	安心こども基金特別対策事業	56,317
17	松尾川整備事業	54,495
18	斑蛇口湖ボート場整備事業	47,497
19	鴨川公園改修事業	46,418
20	消防施設整備事業	43,849
21	地方創生拠点整備交付金事業	42,718
22	四季の里整備事業	34,871
23	七城北部地区農業競争力強化基盤整備事業	31,912
24	生活、雨水排水路整備事業	29,894
25	西迫間寺小野線(辺地)道路改良事業	29,296
26	塚原若木線道路改良事業	28,495
27	中辻葬祭場線改良事業	27,781
28	橋りょう修繕整備事業	27,301
29	リバーサイドパーク整備事業	25,111
30	自然環境整備交付金事業	24,784
31	公園管理費(菊池)	23,913
32	物産館施設整備事業	23,275
33	農業水利施設保全合理化事業(旭志中央地区)	22,480
34	立門木護線道路改良事業	22,059
35	農道整備事業	21,804
36	県営古川兵戸井手用水路施設整備事業	20,860
37	県営花房中部(2期地区)畑地帯総合整備事業	18,550
38	農業水利施設保全合理化事業(菊池A地区)	18,385

39	団体営基盤整備促進事業（西迫間地区）	18,375
40	辺地対策事業債事業	17,566
41	トンネル補修整備事業	16,551
42	田吹富の原線道路改良事業	16,421
43	農業水利施設保全合理化事業（加恵本村地区）	16,375
44	農業水利施設保全合理化事業（菊池3地区）	16,013
45	西郷憩いの広場整備事業	15,519
46	七城給食センター経費	15,091
47	新村田島線改良事業	15,077
48	亀尾城址公園整備事業	14,951
49	単県事業負担金経費	14,050
50	定住化促進事業	13,037
51	単県事業負担金経費	11,797
52	庁舎施設等整備事業（旭志）	11,615
53	庁舎施設等整備事業（泗水）	11,563
54	古川伊倉線改良事業	11,561
55	新環境工場等整備促進事業	11,171
56	小学校管理費	9,989
57	土地基盤整備事業償還助成事業	9,507
58	体育施設費（泗水）	9,414
59	保育所管理費	8,791
60	菊池川堤防周辺回遊道路整備事業	8,408
61	新環境工場等整備促進事業	8,124
62	交通安全施設整備事業	7,282
63	多目的研修センター整備事業	7,085
64	林業振興事業	6,072
65	防災管理費	5,451
66	土地改良施設維持管理適正化事業	5,400
67	花と緑のまちづくり事業	5,316
68	その他投資的経費	393,956
合 計		3,841,252

※災害復旧事業費は除いています。

平成30年度事業に対する起債額

(単位：千円)

事業名	起債額	借入先	年利率	償還期間	左のうち 振替期間
公共事業等債	537,800				
県営花房中部（2期地区）畑地帯総合整備事業	16,800	銀行等引受資金	0.006%	15年	3年
農業水利施設保全合理化事業（菊池3地区）	12,100	財政融資資金	0.006%	15年	3年
農業水利施設保全合理化事業（菊池A地区）	14,000	財政融資資金	0.006%	15年	3年
農業水利施設保全合理化事業（加恵本村地区）	9,200	財政融資資金	0.006%	15年	3年
農業水利施設保全合理化事業（加恵本村地区）	3,200	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
農業水利施設保全合理化事業（旭志中央地区）	18,300	財政融資資金	0.006%	15年	3年
農業水利施設保全合理化事業（旭志中央地区）	400	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
県営古川兵戸井手用水路施設整備事業	10,300	財政融資資金	0.006%	15年	3年
団体営基盤整備促進事業（西迫間地区）	200	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
袈裟尾地区農業競争力強化基盤整備事業	2,200	財政融資資金	0.006%	15年	3年
袈裟尾地区農業競争力強化基盤整備事業	400	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
七城北部地区農業競争力強化基盤整備事業	6,900	財政融資資金	0.006%	15年	3年
鴨川公園板井線道路改良事業	25,700	財政融資資金	0.006%	15年	3年
舗装補修整備事業	15,700	財政融資資金	0.006%	15年	3年
橋りょう修繕整備事業	7,800	財政融資資金	0.006%	15年	3年
橋りょう修繕整備事業	2,300	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
単県事業負担金経費（道路）	3,600	財政融資資金	0.006%	15年	3年
単県事業負担金経費（急傾斜地）	7,000	財政融資資金	0.006%	15年	3年
単県事業負担金経費（急傾斜地）	6,300	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
高質空間形成事業	43,800	財政融資資金	0.006%	15年	3年
高質空間形成事業（まちかど広場）	100	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
花と緑のまちづくり事業	1,900	財政融資資金	0.006%	15年	3年
市民広場再整備事業	199,300	財政融資資金	0.006%	15年	3年
体育施設費（泗水）（泗水体育館耐震）	1,200	財政融資資金	0.006%	15年	3年
七城総合グラウンド等整備事業	69,400	財政融資資金	0.006%	15年	3年
団体営基盤整備促進事業（西迫間地区）（繰越事業）	3,900	財政融資資金	0.001%	15年	3年
鴨川公園板井線道路改良事業（繰越事業）	36,000	財政融資資金	0.001%	15年	3年
高質空間形成事業（繰越事業）	800	財政融資資金	0.001%	15年	3年
鴨川公園改修事業（繰越事業）	9,300	財政融資資金	0.001%	15年	3年
西郷憩いの広場整備事業（繰越事業）	300	財政融資資金	0.001%	15年	3年
亀尾城址公園整備事業（繰越事業）	4,300	財政融資資金	0.001%	15年	3年
市民広場再整備事業（繰越事業）	5,100	財政融資資金	0.001%	15年	3年
災害復旧事業債	84,500				
現年度補助災害復旧事業	3,200	財政融資資金	0.004%	10年	2年
単独災害復旧事業	15,800	財政融資資金	0.004%	10年	2年
都市計画施設災害復旧事業	200	財政融資資金	0.004%	10年	2年
農林水産施設災害対策事業（補助）	800	財政融資資金	0.004%	10年	2年
農林水産施設災害対策事業（単独）	9,500	財政融資資金	0.004%	10年	2年
小学校営繕工事	400	財政融資資金	0.004%	10年	2年
歳入欠かん債	4,100	財政融資資金	0.002%	4年	1年
現年度補助災害復旧事業（繰越分）	2,800	財政融資資金	0.010%	10年	2年
単独災害復旧事業（繰越分）	47,700	財政融資資金	0.010%	5年	なし
学校教育施設等整備事業債	254,400				
小学校営繕工事（泗水小学校大規模改造）	7,000	銀行等引受資金	0.763%	20年	3年
小学校営繕工事（ブロック塀安全対策）	3,900	銀行等引受資金	0.763%	20年	3年
小学校増築事業（菊之池小学校増築事業）	65,400	銀行等引受資金	0.763%	20年	3年
小学校営繕工事（泗水小学校大規模改造）（繰越）	178,100	銀行等引受資金	0.700%	20年	3年
一般補助施設整備等事業債	65,800				
県営古川兵戸井手用水路施設整備事業	7,800	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
七城北部地区農業競争力強化基盤整備事業	13,300	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
農業水利施設保全合理化事業（旭志中央地区）	2,000	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
地方創生拠点整備交付金事業（繰越）	42,700	財政融資資金	0.010%	15年	3年
合併特例事業債	259,400				
庁舎等整備事業	26,300	銀行等引受資金	0.805%	25年	3年
庁舎施設等整備事業（旭志）	11,000	銀行等引受資金	0.805%	25年	3年
庁舎施設等整備事業（泗水）	10,900	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
道路整備事業	75,700	銀行等引受資金	0.600%	15年	3年
庁舎等整備事業（繰越）	12,100	銀行等引受資金	0.700%	25年	3年
鴨川公園板井線道路改良事業（繰越）	35,000	銀行等引受資金	0.600%	15年	3年
松尾川整備事業（繰越）	14,000	銀行等引受資金	0.600%	15年	3年
道路維持整備事業（繰越）	40,600	銀行等引受資金	0.600%	15年	3年
生活雨水排水路整備事業（繰越）	18,600	銀行等引受資金	0.600%	15年	3年
定住促進事業（大琳寺3号線改良工事）（繰越）	1,400	銀行等引受資金	0.600%	15年	3年
観光施設整備事業（繰越）	13,800	銀行等引受資金	0.600%	15年	3年

緊急防災・減災事業債	43,900				
消防施設災害対策事業	43,900	銀行等引受資金	0.686%	10年	2年
地方道路等整備事業債	243,500				
田吹富の原線道路改良工事	14,700	銀行等引受資金	0.531%	15年	3年
北岸線道路改良工事	170,100	銀行等引受資金	0.531%	15年	3年
小野崎森北線改良工事	100	銀行等引受資金	0.531%	15年	3年
中辻葬祭線改良工事	25,000	銀行等引受資金	0.531%	15年	3年
菊池川堤防周辺回遊道路整備事業	7,500	銀行等引受資金	0.531%	15年	3年
道路維持整備事業	17,700	銀行等引受資金	0.531%	15年	3年
花房地域環境整備事業	800	銀行等引受資金	0.531%	15年	3年
農道整備事業	7,600	銀行等引受資金	0.531%	15年	3年
公営住宅建設事業債	89,100				
公営住宅ストック総合改善事業	89,100	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
一般事業債	29,200				
公園管理費（菊池）	17,000	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
物産館施設整備事業	11,300	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
単県治山事業（市町村営）	900	銀行等引受資金	0.681%	15年	3年
公共施設等適正管理推進事業債	212,900				
舗装補修整備事業	40,800	銀行等引受資金	0.530%	15年	3年
道路維持整備事業	121,600	銀行等引受資金	0.530%	15年	3年
環境推進事業	31,500	銀行等引受資金	0.530%	15年	3年
地域改善対策施設解体撤去事業	9,700	銀行等引受資金	0.530%	15年	3年
多目的研修センター整備事業	6,300	銀行等引受資金	0.530%	15年	3年
母子等保健センター整備事業	3,000	銀行等引受資金	0.530%	15年	3年
辺地対策事業債	192,200				
林道電門線道路改良事業	7,900	財政融資資金	0.004%	10年	2年
林道八方ヶ岳線道路改良事業	9,300	財政融資資金	0.004%	10年	2年
古川伊倉線改良事業	11,300	財政融資資金	0.004%	10年	2年
立門木護線道路改良事業	12,600	財政融資資金	0.004%	10年	2年
塚原若木線道路改良事業	28,400	財政融資資金	0.004%	10年	2年
西迫間寺小野線（辺地）道路改良事業	11,000	財政融資資金	0.004%	10年	2年
四季の里整備事業	30,500	財政融資資金	0.004%	10年	2年
自然環境整備交付金事業（さくち渓谷館解体・新設工事）	6,200	財政融資資金	0.004%	10年	2年
斑蛇口湖ポート場整備事業	47,400	財政融資資金	0.004%	10年	2年
立門木護線道路改良事業（線越事業）	9,400	財政融資資金	0.010%	10年	2年
西迫間寺小野線（辺地）道路改良事業（線越事業）	18,200	財政融資資金	0.010%	10年	2年
臨時財政対策債	695,000				
臨時財政対策債	695,000	財政融資資金	0.010%	10年	3年
一般会計 計	2,707,700				
下水道事業債	350,100				
公共下水道事業	66,500	財政融資資金	0.500%	28年	5年
〃（特別措置分）	15,000	銀行等引受資金	0.571%	20年	3年
〃（線越事業）	56,400	財政融資資金	0.500%	25年	3年
〃（公営企業会計適用債）	11,700	銀行等引受資金	0.477%	10年	
特定環境保全公共下水道事業	50,400	財政融資資金	0.400%	25年	3年
〃（線越事業）	11,900	財政融資資金	0.700%	40年	5年
〃（資本費平準化債）	48,000	銀行等引受資金	0.491%	20年	3年
〃（公営企業会計適用債）	8,900	銀行等引受資金	0.477%	10年	
地域生活排水処理事業	24,100	財政融資資金	0.400%	25年	3年
〃（公営企業会計適用債）	1,700	銀行等引受資金	0.477%	10年	
農業集落排水処理事業	5,600	財政融資資金	0.700%	40年	5年
〃（資本費平準化債）	41,000	銀行等引受資金	0.496%	20年	3年
〃（公営企業会計適用債）	8,900	銀行等引受資金	0.477%	10年	
公共下水道事業特別会計等 計	350,100				

注：（線越事業）とは、平成29年度事業の線越分

速報値(2019.7.30)		人口	27年国調		産業構造		人口集中地区人口		6,695 7,121	都道府県名	団体名	市町村類型	I-1	
平成30年度 決算状況			27年国調	27年国調	区分	27年国調	22年国調	27年国調(人)						22年国調(人)
		H31.3.31	48,167人	△4.0%	第1次	4,165人	4,590人	(26年国土地理院)面積(Km ²)	276.85	熊本県	菊池市	地方交付税種地	I-2	
		H30.3.31	48,765人	△0.8%	第2次	6,222人	6,355人	(27年国調)人口密度(人)	174.1					
			49,164人		第3次	13,126人	13,189人	27年国調世帯数	16,949					
								22年国調世帯数	16,706					
歳入の状況		(単位千円・%)												
区分	決算額(千円)	構成比	経常一般財源等	構成比	市町村税の状況		(単位千円・%)		指定団体等の指定状況		区分	平成30年度(千円)	平成29年度(千円)	
地方税	5,543,196	19.0	5,543,196	39.2	普通税	5,531,719	99.8	109,389	新産	×	歳入総額	29,131,509	34,436,250	
地方譲与税	264,914	0.9	264,914	1.9	法定普通税	5,531,719	99.8	109,389	旧工特	×	歳出総額	28,856,906	33,686,388	
利子割交付金	7,116	0.0	7,116	0.1	市町村民税	2,294,392	41.4	109,389	低開発	○	歳入歳出差引額	274,603	749,862	
配当割交付金	13,742	0.0	13,742	0.1	個人均等割	75,143	1.4	0	旧産炭	×	翌年度に繰越すべき財源	143,818	466,403	
株式等譲渡所得割交付金	10,831	0.0	10,831	0.1	所得割	1,645,464	29.7	0	山振	○	実質収支	130,785	283,459	
地方消費税交付金	946,513	3.2	946,513	6.7	法人均等割	156,240	2.8	26,530	半島	×	積立金	9,050	8,560	
ゴルフ場利用税交付金	28,129	0.1	28,129	0.2	法人税割	417,545	7.5	82,859	拠点都市	×	繰上償還金			
特別地方消費税交付金		0.0	0	0.0	固定資産税	2,706,269	48.8	0	農工	○	積立金取崩し額		460,000	
自動車取得税交付金	62,661	0.2	62,661	0.4	うち純固定資産税	2,580,767	46.6	0	国立公園	○	実質単年度収支	△143,624	△167,981	
地方特例交付金	21,255	0.1	21,255	0.2	軽自動車税	192,884	3.5	0	市町村圏	○				
地方交付税	8,547,342	29.3	7,225,203	51.1	市町村たばこ税	338,174	6.1	0	財政再建	×				
普通交付税	7,225,203	24.8	7,225,203	51.1	鉦山税	0	0.0	0	指数表選定	○				
特別交付税	1,322,139	4.5		0.0	特別土地保有税	0	0.0	0	一般職	○				
(一般財源計)	15,445,699	53.0	14,123,560	100.0	法定外普通税	0	0.0	0	職等	○				
交通安全対策交付金	6,471	0.0	6,471	0.0	目的税	11,477	0.2	0	一部事務組合加入の状況		職員数(人)	給料月額(千円)	1人当り平均給与月額(円)	
分担金・負担金	334,675	1.1	0	0	法定目的税	11,477	0.2	0	議員公務災害	×	386	119,450	309,456	
使用料・手数料	400,581	1.4	0	0.0	入湯税	11,477	0.2	0	非常勤公務災害	○	19	5,915	311,302	
国庫支出金	4,234,813	14.5	0	0	事業所税	0	0.0	0	退職手当	○	3	1,090	363,269	
国有提供交付金		0.0	0	0.0	都市計画税	0	0.0	0	事務機共同	×				
県支出金	3,654,476	12.5	0	0	水利地益税等	0	0.0	0	税務事務	×				
財産収入	143,482	0.5	0	0.0	法定外目的税	0	0.0	0	老人福祉	×				
寄付金	94,140	0.3	0	0	旧法による税	0	0.0	0	伝染病	×				
繰入金	1,107,457	3.8	0	0	合計	5,543,196	100.0	109,389	その他	○				
繰越金	549,862	1.9	0	0										
諸収入	452,153	1.6	143	0.0										
地方債	2,707,700	9.3	0	0										
うち減収補てん債(特例分)		0.0	0	0										
うち臨時財政対策債	695,000	2.4	0	0										
歳入合計	29,131,509	100.0	14,130,174	100.0										
性質別歳入の状況		(単位千円・%)												
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率(%)	区分	決算額A(千円)	構成比B(%)	Aのうち普通建設事業(千円)	Aの充当一般財源等(千円)	区分	H30	H29	
人件費	3,674,513	12.7	3,399,889	3,285,183	22.2	議会費	204,786	0.7	3,450	204,595	30年度	基準財政収入額	5,329,077	5,209,515
うち退職手当債を財源とするもの		0.0			0.0	総務費	3,294,719	11.4	822,003	2,142,546		基準財政需要額	12,237,564	12,110,594
扶助費	6,035,187	20.9	1,860,367	1,857,811	12.5	民生費	9,802,913	34.0	127,255	4,794,853		標準財政収入額等	6,767,754	6,593,159
公債費	3,228,896	11.2	3,122,652	3,122,652	21.1	衛生費	2,312,049	8.0	28,842	2,110,585		標準財政規模	14,688,024	14,733,533
内元利償還金	3,228,724	11.2	3,122,480	3,122,480	21.1	労働費		0.0				財政力指数(28~30)	0.44	0.43
訳一時借入金利子	172	0.0	172	172	0.0	農林水産業費	3,216,431	11.1	480,813	1,299,226		実質収支比率(%)	0.9	1.9
(義務的経費計)	12,938,596	44.8	8,382,908	8,265,646	55.8	商工費	558,614	1.9	97,527	306,675		経常一般財源等比率(%)	96.2	96.6
物件費	3,386,318	11.7	2,798,573	2,216,886	15.0	土木費	2,491,917	8.6	1,529,208	1,028,449		公債費負担比率(%)	17.2	15.3
維持補修費	149,277	0.5	119,436	28,236	0.2	消防費	806,514	2.8	55,883	733,335		起債制限比率(%)	6.4	6.2
補助費等	4,834,626	16.8	2,862,884	1,582,022	10.7	教育費	2,650,103	9.2	696,271	1,965,309		健全化判断比率		
うち一部組合負担金	1,139,935	4.0	1,139,935	1,139,265	7.7	災害復旧費	289,964	1.0		137,888		実質赤字比率(%)	-	-
繰出金	3,100,015	10.7	2,679,610	1,898,515	12.8	公債費	3,228,896	11.2		3,122,652		連続実質赤字比率(%)	-	-
積立金	275,794	1.0	38,954	0	0.0	諸支出金	0	0.0	0	0		実質公債費比率(%)	9.5	8.5
投資・貸付金	41,064	0.1	0	0	0.0	前年度繰上充用金	0	0.0	0	0		将来負担比率(%)	-	-
前年度繰上充用金		0.0	0	0	0.0	歳出合計	28,856,906	100.0	3,841,252	17,846,113		積立金現在高	6,007,529	5,798,479
投資的経費	4,131,216	14.3	963,748			合計	3,161,933					減債基金	2,331,885	2,387,986
うち人件費	252,786	0.9	252,786			下水道(4会計)	664,575					特定目的基金	3,868,988	4,642,817
普通建設事業	3,841,252	13.3	825,860			簡易水道						合計	12,208,402	12,829,282
うち補助	1,858,557	6.4	237,327			水道	61,918					地方債現在高	35,024,910	35,346,432
うち単独	1,809,313	6.3	548,951			国民健康保険	591,249					債務負担行為額(翌年度以降)		360,236
災害復旧事業費	289,964	1.0	137,888			老人医療保健	0					物件等購入保証・補償		1,322,412
失業対策事業費		0.0				介護保険	831,746					その他	8,503,203	6,970,724
						後期高齢者	878,501					実質的なもの	8,503,203	6,970,724
						その他	2,976					収益事業収入	0	0
						介護サービス	130,968					土地開発基金現在高	2,091,283	2,090,234
歳出合計	28,856,906	100.0	17,846,113			国民健康保険の繰上						合計	99.3	99.0
						国民健康保険の繰上						市町村民税	99.3	99.0
						国民健康保険の繰上						純固定資産税	99.1	98.9

(注) 1.普通建設事業費の補助事業には受託事業費のうちの補助事業費をふくみ、単独事業費には同級地他団体施行事業費負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

6.財政用語解説

【形式収支】

形式収支＝歳入決算額－歳出決算額

形式収支は、出納閉鎖期日現在における当該年度中に収入された現金と支出された現金の差額を表示したものである。

【実質収支】

実質収支＝（歳入決算額－歳出決算額）－翌年度へ繰り越すべき財源

実質収支は、形式収支から事業繰越等に伴い翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額であり、いわゆる発生主義の要素を加味して財政収支の結果をとらえたものである。

これは、当該年度に属すべき収入と支出の実質的な差額いわば地方公共団体の純剰余または純損失を意味するものであり、財政運営の状況を判断するポイントとなる。

【単年度収支】

単年度収支＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

当該年度（単年度）のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。

区分	前年度の実質収支が黒字の場合	前年度の実質収支が赤字の場合
単年度収支が黒字	新たな剰余が生じた	過去の赤字の解消
単年度収支が赤字	過去の剰余金を喰う	赤字額の増加

【実質単年度収支】

実質単年度収支＝単年度収支＋基金積立金＋地方債繰上償還額－基金取崩額（基金＝財政調整基金）

実質単年度収支は、単年度収支に当該年度に措置された黒字要素（財政調整基金積立金、繰上償還）または赤字要素（積立金取崩）を除外した場合、単年度収支が実質的にどのようになったか検証するものである。

【実質収支比率】

実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100（％）

実質収支の額の適否を判定する指標であり、標準財政規模に対する実質収支額の割合で示される。実質収支が黒字の場合の比率は正数で赤字の場合は負数で表わされる。標準財政規模のおおむね3～5％程度が望ましいといえる。

【経常収支比率】

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常経費に充当された一般財源の額}}{\text{経常一般財源の額}} \times 100\%$$

財政構造の弾力性を判断するための指標である。人件費・扶助費・公債費などの経常経費に、地方税、普通交付税等を中心とする経常一般財源がどの程度使われたかを表す比率で、この比率が低いほど一般財源が豊かで、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。

都市では

75%～80%未満	妥当である	80%以上	弾力性を失いつつある
-----------	-------	-------	------------

【標準財政規模】

標準財政規模＝（基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金－市町村民税所得割における税源移譲相当額の25%）×100/75＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金＋普通交付税＋臨時財政対策債発行可能額

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模。

【公債費負担比率】

$$\text{公債費負担比率} = \frac{\text{公債費充当一般財源等}}{\text{一般財源等総額}} \times 100\%$$

公債費負担比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を表す比率である。率が高いほど財政運営の硬直性の高まりを示す。公債費には、繰上償還や一時借入金利子にかかるものも含まれる。15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。

【実質公債費比率】

$$\text{実質公債費比率} = \frac{\begin{array}{l} \text{(元利償還金+公営企業元利償還金への一般会計繰出金)} \\ - \text{(元利償還金等の特定財源+普通交付税の基準財政需要額算入公債費)} \end{array}}{\text{標準財政規模-普通交付税の基準財政需要額算入公債費}}$$

平成18年4月に地方債制度が「許可制度」から「協議制度」に移行したことに伴い導入された財政指標であり、公債費による財政負担の程度を示すもの。従来の「起債制限比率」に反映されていなかった公営企業（特別会計を含む）の公債費への一般会計繰出金、PFIや一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの等の公債費類似経費を算入している。

- 18%以上の団体・・・公債費負担適正化計画の策定を前提に一般的な許可基準により許可
- 25%以上の団体・・・一般単独事業債等の起債が制限

【財政力指数】

当該団体の財政力（体力）を示す指標である。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値を示す指標である。〔1〕に近くまた〔1〕を超えるほど財源に余裕があるものといえる。

【基準財政収入額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態で見込まれる税収入を一定の方法で算定したものである。

【基準財政需要額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体が合理的、かつ、妥当な水準で行政を行うための財政需要のうち、一般財源で賄うべき額を一定の方法で算定したものである。

【自主財源と依存財源】

自主財源とは、地方公共団体が自らの権限で収入しうるものを指し、依存財源とは、国や県の意思決定に基づき収入されるものをいう。

- ※自主財源・・・地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料
財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入
- ※依存財源・・・地方譲与税、地方交付税、国県支出金、地方債

【義務的経費】

支出が義務づけられている経費で、人件費・扶助費・公債費が該当する。

【投資的経費】

公共施設建設・道路改修等将来的に残るものに支出される経費で、普通建設事業、災害復旧事業があげられる。

【債務負担行為】

建設工事等で土地を購入する場合など、数年度にわたり債務を負担する行為につき、その行為の内容を定めておくもの。

【地方債】

道路改良・住宅建設等の資金調達のために借りるお金である。

【積立金（基金）】

財政運営を計画的にするため、又は財源の余裕がある場合において特定の支出目的のため、年度間の財源変動に備え積立てるものをいう。

【自動車重量譲与税】

自動車重量譲与税法は国税として昭和46年12月1日から施行され、その収入の1/3に相当する額が自動車重量譲与税として市町村に譲与されます。

その目的は、市町村の道路整備（新設、改良、維持等）に関する費用に充てるためである。

譲与基準は、毎年4月1日現在の市町村道の延長及び面積に按分して配分される。

譲与時期は6月・11月・3月である。

【地方揮発油譲与税】

地方揮発油譲与税は、地方揮発油税法（昭和三十年法律第百四号）の規定による地方揮発油税の収入額に相当する額とし、都道府県及び市町村（特別区を含む。以下同じ。）に対して譲与するものとする。

地方揮発油譲与税の百分の四十二に相当する額は、市町村に対し、道路台帳に記載されている市町村道で各市町村が管理するもの（当該市町村がその管理について経費を負担しないものその他総務省令で定めるものを除く。）の延長及び面積にあん分して譲与するものとする。交付時期は6月・11月・3月である。

【利子割交付金】

昭和62年度税制改革に伴い、都道府県民税に利子割が創設された。利子等並びに金融類似商品の収益に対して5%の利子課税がされる。利子割総額の2/5相当額を都道府県とし、3/5相当額が市町村に交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

【地方消費税交付金】

地方消費税交付金は都道府県税として平成9年4月1日から施行され、税率については消費税額の17/63であり、消費税率で換算すると1.7%となる。

都道府県において清算を行った金額の1/2に相当する額が市町村に交付される。地方分権の推進・社会保障の充実等のための地方財源の確保を目的としている。

交付基準は市町村の人口（国調）と従業者数（事業統計）で按分して交付される。

交付時期は6月・9月・12月・3月である。

【ゴルフ場利用税交付金】

都道府県税が、消費税導入に伴い課税対象施設をゴルフ場のみとし、ゴルフ場利用税と改められた。その目的は、ゴルフ場周辺の道路整備・雨水による流出土砂整理等の財政需要の増加に対応するためである。

標準税率は、800円/1人であり、制限税率は、1,200円/1人である。

交付基準は道府県が収納したゴルフ場利用税額の7/10で交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

【自動車取得税交付金】

自動車取得税は、都道府県が道路に関する費用に充てるため自動車の取得者に対して課税する目的税である。課税標準は取得価格であり、自家用の自動車は3/100、営業用の自動車及び軽自動車は2/100の税率である。

道府県は、市町村の道路財源強化のため、自動車取得税額に95%を乗じた額の7/10相当額を市町村に交付する。

交付基準は、市町村道の延長及び面積に按分して交付される。

交付時期は、8月・12月・3月である。

【交通安全対策特別交付金】

交通安全対策特別交付金は、道路交通法の反則金の収入相当額等から取り扱い手数料等を控除した額を、地方公共団体における道路交通安全施設の設置及び管理に要する経費に充てるために、国から地方公共団体に対して交付される。

交付基準は、当該団体の過去2年間の交通事故（人身）発生件数と人口集中地区人口等を用いて、都道府県、指定市、市町村の別に算定・配分される。

充当事業は、単独事業で、歩道・横断歩道・道路標識・さく・街灯・自転車道路・歩行者専用道路・道路情報提供装置等の設置及び管理に要する経費に充てるものである。

交付時期は、9月・3月である。